

- 1 ある本を読むのに、1日目は全体の $\frac{1}{3}$ 、2日目は残りの $\frac{4}{5}$ 、3日目は28ページを読んで、読み終えた。この本のページ数は全部で何ページか。この本のページ数を x ページとして方程式をつくり、答えを求めなさい。

方程式

解き方→

答〔 〕

- 2 2桁の正の整数がある。この整数の十の位の数の2倍と一の位の数の和は13である。また、この整数の十の位の数と一の位の数を入れかえてできる整数は、もとの整数より36大きい。このとき、もとの整数の十の位の数を x 、一の位の数を y として連立方程式をつくり、もとの整数を求めなさい。 (香川・改)

連立方程式

解き方→

答〔 〕

- 3 ある美術館と博物館の入館券はそれぞれ1枚350円と250円で、両方に入館できる共通入館券は1枚500円である。ある日、これら3種類の入館券が合わせて240枚売れ、そのうち40枚は共通入館券であった。これらの売上げ額の合計は82800円であった。この日に美術館の入館券を買った人を x 人、博物館の入館券を買った人を y 人として連立方程式をつくり、この日に美術館と博物館に入館した人数をそれぞれ求めなさい。ただし、入館券を買った人は必ず入館し、共通入館券を買った人は両方に入館したものとする。 (石川)

連立方程式

解き方→

美術館〔 〕 博物館〔 〕

- 4 プリンを7個，ケーキを5個買い，代金を3780円支払ったが，プリンとケーキの値段を逆に計算していたことが後でわかり，120円を返金してもらった。プリン1個の値段を x 円，ケーキ1個の値段を y 円として連立方程式をつくり，それぞれの値段を求めなさい。

連立方程式

解き方→

プリン〔 〕 ケーキ〔 〕

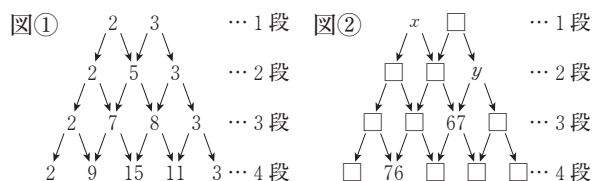
- 5 AさんとBさんがじゃんけんをし，1回ごとの得点を，勝った方が5点，負けた方が-3点，あいこのときはどちらも0点とする。2人が何回かじゃんけんをしたとき，Aさんが勝った回数はBさんが勝った回数の2倍より3回少なく，Bさんの得点は3点だった。2人は最低何回じゃんけんをし，そのうちAさんは何回勝ったか。Aさんが勝った回数を x 回，Bさんが勝った回数を y 回として連立方程式をつくり，答えを求めなさい。

連立方程式

解き方→

答 最低〔 〕回じゃんけんをし，Aさんは〔 〕回勝った。

- 6 図①は，あるきまりにしたがって，数を上から1段目，2段目…と順に並べたものである。このきまりにしたがって，図②のように，数を並べたところ，2か所の数が67と76になった。連立方程式をつくり， x ， y にあてはまる数を求めなさい。



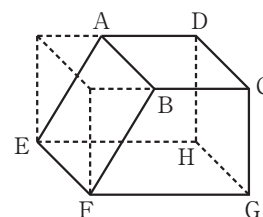
連立方程式

解き方→

x 〔 〕 y 〔 〕

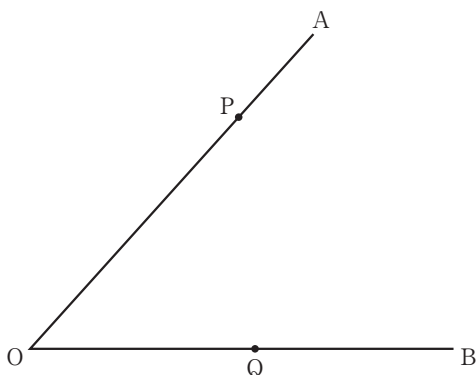
1 右の図は、直方体から三角柱を切り取った立体です。面 ABCD と垂直な面をア～オからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア 面 AEFB イ 面 BFGC ウ 面 CGHD
 エ 面 DHEA オ 面 EFGH



[]

2 下の図のように、 $\angle AOB$ と辺 OA 、 OB 上の点 P 、 Q があります。2 辺 OA 、 OB および 2 点 P 、 Q から等しい距離きょりにある点 R を作図しなさい。ただし、作図に用いた線は残しておくこと。



3 $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC があります。この $\triangle ABC$ を点 C を中心として回転させた $\triangle DEC$ は、点 E が辺 AB 上にあります。このとき、四角形 $ABCD$ が平行四辺形であることを証明しなさい。

